

## ●浄化槽の仕組みとは？



「合併処理浄化槽」では、水中の微生物のはたらきを利用して、汚れた水をきれいにしています。それらの微生物には、空気を好む「好気性微生物」と空気がきらいな「嫌気性微生物」がいます。微生物たちは、水中の汚れ（有機物）をエサにして、数をどんどん増やしていきます。浄化槽をうまくはたらかせるためには、微生物たちの特徴に合わせて、元気になるような環境や条件を整えることが大切です。

微生物は、洗剤・タバコ・油等が大量に流されると働きが弱まり、死んでしまいます。

## ●ブロー（送風機）ってなに？

空気を好む「好気性微生物」を元気にして、浄化をうながすために重要な送風装置です。浄化槽の近くに設置されています。汚れた水の中にどんどん空気を送り込んで、「接触ばっ気槽」の中の「接触材」についた「好気性微生物」をはたらかせ、汚水中の有機物をさらに浄化させます。

**【注意】** ブローの電源は絶対に切らないでください。

微生物は十分な空気が供給されないと死んでしまいます。

→微生物が死んでしまうと浄化槽の機能が正常に働かず、臭いの原因や汚水が適正に処理されずに排水されてしまいます。

## ●浄化槽の上手な使い方



### 【台所】

- 調理くずや食べ残し、使用済み油はできるだけ流さないようにしましょう
- 洗剤の量は適量にしましょう



### 【トイレ】

- トイレットペーパー以外は流さないようにしましょう
- 清掃では酸性・アルカリ性の強い洗剤等は使わず、中性洗剤を使いましょう



### 【お風呂】

- かび取り剤の使用はできるだけ控えましょう。使用する際は、量を少なくして多量の水で洗い流してください



### 【洗濯】

- 洗剤・漂白剤は適量を使いましょう
- 無りん洗剤を使いましょう



### 【浄化槽】

- 周辺に物を置かず点検・清掃作業に支障が出ない様にしましょう
- ブロー（送風機）の電源は絶対に切らないでください